

年 組 名前：

問1

甲斐市のワイナリーは、どのような
取り組みを強化すると、発表しましたか。

.....
.....

問2

この取り組みの具体的な計画を
教えてください。

.....
.....
.....

問3

昨年の調査では、どのような鳥が
何種類、確認できましたか。

.....
.....

問4

今後、ワイナリーでは、どのようなイベントを計画していますか。

.....
.....

鳥と共生 取り組み強化

登美の丘ワイナリー(東京)は9日、甲斐市大袋の登美の丘ワイナリーで、敷地内に生息する鳥類との共生に向けた取り組みを強化すると発表した。サステナビリティ(持続可能性)活動の一環で、敷地内に鳥の巣箱や水飲み場を設けたり、情報発信したりすることを計画している。



既に敷地内約20カ所に巣箱や水飲み場を設けていて、今後も専門

登美の丘ワイナリー 巣箱や水飲み場

家の意見を聞きながら増やすことを検討する。また、水場で撮影した鳥の映像を見学施設で放映。鳥との共生に向けた取り組みの情報発信を、ワイナリーで開くイベントやツアーで始めることも計画している。

サントリーワインカンパニーの吉雄敬子社長は東京都内で開いた記者会見で、「自然の恵みであるワインとサステナビリティは不可分。100年後もおいしいワインを造り続けるために生物多様性に富んだ豊かな環境を維持したい」と話した。

〈横内史貴〉

(2023年3月10日付 山梨日日新聞 28面)